

平成18年3月時刻改正 新しい輸送サービスのご案内

平成17年12月22日
日本貨物鉄道株式会社

JRグループでは平成18年3月18日(土)にダイヤ改正を実施いたします。
このたび、ダイヤ改正の内容について調整が終了しましたのでお知らせいたします。
この資料は、貨物列車の改正内容についてまとめたものです。

JR 貨物では、CO₂削減などの地球環境対策がわが国としての喫緊の課題となっているなか、モーダルシフトの担い手として、21世紀型の鉄道貨物輸送体系の構築とお客様に選択される良質の商品作りに取り組んでおります。このたび、平成18年春実施のダイヤ改正の概要がまとまりましたので、ご案内いたします。

なお、コンテナ列車につきましては、史上最大の輸送力規模となりました。

西九州の新しい拠点、「鳥栖貨物ターミナル駅」を開業します

鳥栖地区は、九州自動車道、大分自動車道、長崎自動車道が交わる交通の要衝であり、九州地区の物流の三大拠点のひとつとして成長著しい地区です。今回のダイヤ改正で、従来の鳥栖駅と隣接する久留米駅を統合し、「鳥栖貨物ターミナル駅」としてリニューアル開業します。

鳥栖貨物ターミナル駅は、当社が積極的に推進している、列車の発着時間と荷役時間のロスが少ない「E & S機能」(Effective & Speedy Container Handling System)を取り入れた全国で27番目の駅となり、効率的かつ高品質の輸送サービスを提供します。

また、鳥栖貨物ターミナル駅から東京・名古屋・大阪（百済駅）向けに直通列車を運転し、利便性の向上を図ります。

【鳥栖(夕)発着列車一覧】

鳥栖(夕)着列車				鳥栖(夕)発列車			
列車番号	発 駅 (発時刻)	着時刻	輸送 日数	列車番号	発時刻	着 駅 (着時刻)	輸送 日数
4093	北九州(夕) (4:47)	6:46	当日	4094	18:20	福岡(夕) (19:22)	当日
8057	名古屋(夕) (16:10)	7:59	翌日	8056	20:06	北九州(夕) (22:10)	当日
	岐阜(夕) (17:30)		翌日			広島(夕) (2:47)	翌日
	神戸(夕) (20:32)		翌日			名古屋(夕) (13:17)	翌日
	西岡山 (23:01)		翌日	2082 ~3083	神戸(夕) (11:51)	翌日	
	北九州(夕) (5:58)		当日		百済 (14:44)	翌日	
4095	福岡(夕) (8:54)	10:04	当日	1070	23:55	東京(夕) (20:27)	翌日
91~ 2091	名古屋(夕) (19:12)	12:08	翌日	1052	0:01	東京(夕) (21:03)	翌日
	南四日市 (13:16)		翌日				
1073	東京(夕) (3:05)	0:24	翌日				

※鳥栖発下り列車、鳥栖着上り列車を除く

東京・大阪間に新しいコンテナ列車（スーパーグリーンシャトル） を運転します

地球環境にやさしい物流体系の構築を目指し、国土交通省、経済産業省、物流企業が参画している「グリーン物流パートナーシップ会議」のモデル事業として、国からの補助金を受け、(社)全国通運連盟と協賛し、「スーパーグリーンシャトル」の愛称で東京貨物ターミナル駅⇄大阪（安治川口駅）間にコンテナ列車を1往復増発し、これまで鉄道をご利用いただいていたことがない企業の新規誘致を図ります。

列車番号	発 駅 (発時刻)	着 駅 (着時刻)	輸送日数	記 事
8061	東京(夕) (21:46)	安治川口 (5:10)	翌日	土休日運休
8060	安治川口 (22:41)	東京(夕) (6:42)	翌日	土休日運休

名古屋・九州間の輸送力増強を図ります

お客様からのご要望が強い東海地区と九州地区の輸送力増強のため、名古屋貨物ターミナル駅⇄鳥栖貨物ターミナル駅・熊本駅間にコンテナ列車を新たに1往復運転します。

列車番号	発 駅 (発時刻)	着 駅 (着時刻)	輸送日数	途中停車駅	記 事
8057	名古屋(夕) (16:10)	鳥栖(夕) (7:59)	翌日	岐阜(夕)、神戸(夕)、 西岡山、北九州(夕)	熊本行き 土休日運休
8056	鳥栖(夕) (20:06)	名古屋(夕) (13:17)	翌日	北九州(夕)、広島(夕)	熊本始発 土休日運休

自動車部品輸送専用列車を運転します

名古屋南貨物駅（名古屋臨海鉄道）⇄盛岡貨物ターミナル駅間に新たに自動車部品輸送専用列車を1往復運転し、お客様の効率的な物流体系の構築とCO₂排出削減の取り組みに貢献します。（18年秋開始予定）

列車番号	発 駅 (発時刻)	着 駅 (着時刻)	輸送日数	記 事
8054 ～8053	名古屋南貨物 (22:40)	盛岡(夕) (14:30)	翌日	土休日運休
8052 ～8055	盛岡(夕) (21:26)	名古屋南貨物 (14:31)	翌日	土休日運休

関東・北海道間に宅配便輸送に対応した臨時列車を運転します

繁忙期にご要望が強い、関東・北海道間の宅配便輸送向けの夜間集荷・夜間配達可能な輸送力を増強するため、隅田川駅⇒札幌貨物ターミナル駅間に新たに臨時列車を運転します。

列車番号	発 駅 (発時刻)	着 駅 (着時刻)	輸送日数
8057	隅田川 (0:09)	札幌(夕) (1:46)	翌日

コンテナ列車を長編成化し、輸送力を増強します

輸送需要の強い幹線のコンテナ列車を長編成化し、輸送力の増強を図ります。また、これと同時に“関西～関東”の輸送力配置を見直し、お客様からのご要望がとくに強い“越谷(夕)向け”に輸送力を大幅に増強します。

列車番号	列車運転区間	輸送力増強区間	増強内容
1088～3089	梅田→宮城野	梅田→宇都宮(夕)	20両→24両
57	東京(夕)→梅田	東京(夕)→梅田	21両→24両
5051	東京(夕)→梅田	東京(夕)→梅田	23両→24両
1650～1350	北長野→名古屋(夕)	南松本→稲沢	13両→14両
1351～1651	名古屋(夕)→北長野	名古屋(夕)→南松本	13両→14両
3096～2077	新潟(夕)→西岡山	金沢(夕)→西岡山	20両→21両
2076～3097	西岡山→金沢(夕)	西岡山→金沢(夕)	20両→21両

翌日配送圏の拡大など、リードタイムの短縮を図ります

主要都市及び地方中核都市間のコンテナ輸送について、直通ルートの新設及び継送駅での作業改善等によりリードタイムを短縮します。

区 間	現 行	改 正	記 事
京都(梅小路)→越谷(夕)	翌日午後	翌日午前	直通ルート新設
東京(夕)→鳥栖(夕)	翌々日午前	翌日夜間	宅配便輸送対応用 直通ルート新設
名古屋(夕)→熊本	翌日午後	翌日午前	列車新設
岐阜(夕)→熊本	翌日午後	翌日午前	列車新設
名古屋(夕)→鳥栖(夕)	翌日午後	翌日午前	列車新設
鳥栖(夕)→名古屋(夕)	翌々日午前	翌日午後	列車新設
金沢(夕)→高崎(倉賀野)	翌々日午前	翌日午前	直通ルート新設
函館(五稜郭)→東青森	翌日午前	当日夜間	荷役作業改善

大型コンテナ輸送のネットワークを拡大します

モーダルシフトの促進に有効な31ftコンテナやISO24トンタンクコンテナなどの大型コンテナ輸送のネットワーク拡大に向けて、トップリフター及び大型コンテナが積載可能なコンテナ車の増備に取り組んでおります。

今回のダイヤ改正では、リニューアル開業する鳥栖貨物ターミナル駅に新たにトップリフターを配置します。これにより全国でトップリフターを配置する駅は53駅になります。また、主要駅での荷役体制を改善し、ネットワークの拡大を図ります。

石油列車の速達化を推進します

高速走行が可能なタンク車（タキ1000形式：最高速度95km/h）への置き換え促進により、列車を速達化し、サービス向上とお客様のコスト削減に寄与します。

現 行				改 正				
列車番号	発 駅	着 駅	運 用 効 率	列車番号	発 駅	着 駅	短縮時間(分)	運 用 効 率
5982～ 5177	千葉貨 (21:33)	郡 山 (9:27)	50 (%)	1071	千葉貨 (21:33)	郡 山 (7:21)	△126	100 (%)
5176～ 5979	郡 山 (13:26)	千葉貨 (21:04)		1070	郡 山 (10:13)	千葉貨 (15:04)	△167	
5561	郡 山 (18:31)	陸前山王 (21:38)	100 (%)	1091	郡 山 (18:31)	陸前山王 (21:38)		100 (%)
5560	陸前山王 (12:54)	郡 山 (15:26)		1090	陸前山王 (12:50)	郡 山 (15:13)	△9	
5280～ 5282	竜 王 (14:28)	根 岸 (19:48)	33 (%)	2080～ 87	竜 王 (11:05)	根 岸 (15:28)	△57	50 (%)
5488～ 5266	竜 王 (11:56)	根 岸 (21:25)		2088～ 89	竜 王 (14:28)	根 岸 (18:23)	△334	
5262～ 5881	塩 浜 (17:35)	南松本 (4:06)	50 (%)	3082～ 3081	塩 浜 (15:27)	南松本 (23:01)	△177	50 (%)

※塩浜→南松本以外は、平成17年12月10日から前倒し実施済みです

機関車・コンテナ車・コンテナを新製・増備します

輸送機材の設備投資を積極的に行い、安全性の向上と輸送品質の向上を図ります。機関車は26両新製し、安全性の向上を図ります。コンテナ車は大型コンテナが積載可能なコキ106形式を100両増備し、新しい需要にお応えします。コンテナは、通風タイプのV19B形式を1,500個、汎用両側開きの19D形式を2,200個、汎用妻側開きの19G形式を3,300個と、合計7,000個を新製し、輸送需要に適合したコンテナの提供及び輸送品質の向上を図ります。